

## 2019年度 入社式 社長挨拶

日本生命保険相互会社（社長：清水博）は、2019年4月1日に入社式を行いました。  
社長挨拶の主旨は以下のとおりです。

### <日本生命の歴史と経営基本理念>

日本生命は、1889年、明治22年の創業から今日まで、「共存共栄」「相互扶助」という生命保険事業の基本精神を受継ぎ、「信念」「誠実」「努力」の3つの信条を経営基本理念の根幹とし、お客様の利益を最優先に考え、長期的な視点から堅実な経営を行ってきました。

長い歴史の間には、度重なる大震災や金融危機等に直面しましたが、先人や先輩方はこの困難に真正面から取り組み、さらに多くのお客様から信頼を獲得してきました。

### <日本生命のこれからの方向>

超低金利の継続、人口減少や高齢化の進展、デジタル化や先端ITの急速な展開等により、生命保険会社を取巻く環境は大きく変化し、日本生命の収益と事業構造にも大きな影響を与えています。しかし、変化を恐れることなく、むしろ積極的に取込み、変化への対応を成長の原動力にしたいと思えます。すなわち、いかなる環境変化にあっても、「成長し続ける事業基盤を作り、揺るぎないマーケットリーダーに成る」ということであり、これを日本生命の経営ビジョンとしています。

この実現に向け、現在、4カ年の中期経営計画「全・進 -next stage-」に取り組んでいます。この計画は、「人生100年時代をリードする日本生命グループに成る」ことを目指し、「超低金利下での収益確保」「グループ事業の収益拡大」「日本生命グループの社会的役割の拡大」の3つの具体戦略を展開しています。

主な取組として、日本生命の強みであり販売の中核を担う営業職員チャネルを一層強化することを通じ、お客様を増やし、マーケットシェアの向上に取り組めます。また、SDGsが目指す社会づくりに貢献するサステナビリティ経営や地域振興にも取り組めます。日本生命は東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーであり、このたび、聖火リレーのプレゼンティングパートナーにも選ばれました。日本生命の東京2020オリンピック・パラリンピックのスローガンである「Play, Support. ～さあ、支えることを始めよう。～」の気持ちを胸に、全国で大会を大いに盛り上げていきます。そして、私たち一人ひとりが、より良い社会を作る役割を担っているということを意識し、業務に励んでいただきたいと思います。

### <皆さんに期待すること>

#### (1) 仕事はチームです

皆さんが担当する仕事のうち、ひとりだけで完結する仕事はありません。皆さんが所属するチームの他の仕事や別の部署の仕事ともつながり、会社全体の大きな仕事になっていきます。チームで仕事をすることで、まず、仕事の質が上がります。また、チームメンバーの成長にも役立ちます。他のメンバーが手掛ける仕事への理解が進みます。協力し、助け合い、励まし合うことで、連帯感が強まります。

チームで仕事をするにあたって、皆さんに3つ、お願いをしたいと思います。

1点目は、自分の仕事が全体の仕事とどう関わっているかを常に意識してください。

2点目は、議論の場等で、考えや意見を積極的に述べていただきたいと思います。勇気がいりますが、先輩や上司は皆さんの考えを知りたいと思っていますので、いろいろな機会でも、躊躇せず積極的に発言していただきたいと思います。

3点目は、先輩や上司のいいところを学び取ってください。考え方、発想、仕事の進め方、議論の仕方、部下や同僚、上司への接し方等、学び取る意識を持って見れば、参考になることがたくさん見つかると思います。

### **(2) 変化を積極的に取込み、改善と変革の担い手になってほしい**

現在の事業内容や仕事の仕方は、130年間の改善と変革の積み重ねであり、先人や先輩方の工夫と努力の賜物をむやみに変えればいいというわけではありません。何を守り、何を变えるかは、まさしく経営戦略であり、重要な経営判断であります。全員でアイデアを出し合い、議論を尽くすことが肝心です。とりわけ、今年度から更に強力に進めるデジタルと先端ITの活用に関するアイデアや、グローバルな感性や視点に基づく提案を期待しています。

### **(3) お客様と社会に誠実に向き合う意識と姿勢を強く持ってほしい**

業界の揺るぎないマーケットリーダーであることは、お客様からの信頼の証であり、これからも一層の信頼を獲得し続けていくために、お客様の声や社会からの要請に対して、真摯に耳を傾け、誠実に対応していく意識を常に持ち、具体的に行動していくことが求められます。

### **<人材育成>**

私が考える人材育成とは、一人ひとりの良いところを伸ばし、可能性を花開かせることです。4年前から、「人材価値向上プロジェクト」に取組み、プロジェクトの座長は私が務めています。このプロジェクトでは、「一人ひとりが誇るべき“個”有の強みを持ち、生涯にわたり活躍する“逞しい人材”になる」ことを目指し、皆さんの成長を全力でサポートしています。

今年度、日本生命は創業130周年を迎えます。お客様の立場に寄り添いお客様の安心を支える約7万名の職員、お客様や社会の安定を支えてきた130年間の歴史を誇りに思います。皆さんと協力して日本生命をもっと素晴らしい会社にしたいと思います。皆さん全員が、これから元気に生き活きと活躍されることを心の底から期待しています。

以 上